

# 2024年度の保険料率は現状維持

2024年度の保険料率につきましては、財政状況や今後の見通し等について検討を重ねた結果、現行の80.0 / 1000に据置くこととし、2月22日の第178回組合会において承認されましたので、お知らせいたします。

今後も、医療費および高齢者医療制度への納付金等の義務的経費としての支出の伸びを見据えながら、健全な財政を維持し、適正な事業運営に努めてまいります。

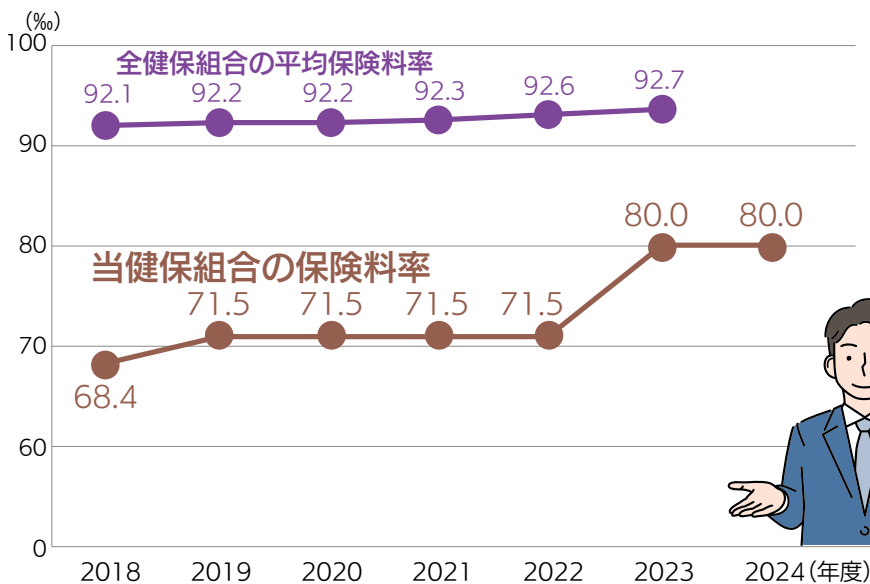
当健保組合では、急激な負担増を緩和するため、健康保険料率の段階的な引き上げを予定しております。

**2024年度の保険料率**  
※負担割合は被保険者と事業主で折半

**健康保険料率**  
 変更なし  
**80.0 / 1000**

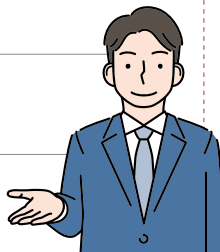
**介護保険料率**  
 変更なし  
**21.0 / 1000**

全健保組合の平均保険料率と当健保組合の保険料率の推移



保険料率は低い水準にとどまります

全国の健保組合の保険料率は平均で92.7 / 1000 (2023年度)であり、それと比較すると、当健保組合の現行の保険料率 (80.0 / 1000) がいかに低い水準であるかがわかります。



## 2024年4月 前期高齢者納付金に報酬調整導入

前期高齢者の給付費の調整は、現在、加入者数に応じた調整が行われています。

2024年4月から、現行の加入者数に応じた調整に加え、部分的(導入の範囲は1/3)に報酬水準に応じた調整(報酬調整)が導入されます。これにより、健保組合などの報酬水準の高い医療保険者ほど納付金の負担が重くなります。

